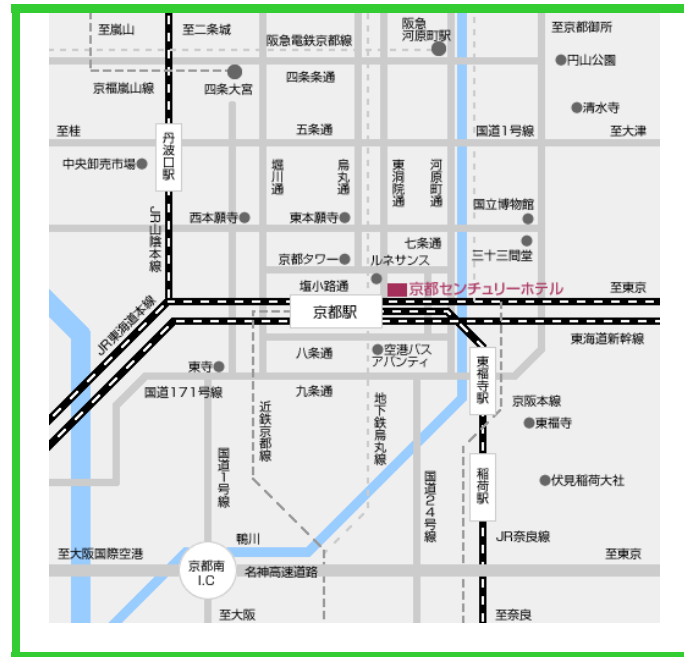


開催会場へのアクセス

京都センチュリーホテル
〒600-8216 京都市下京区東洞院通塩小路下る東塩小路町 680
TEL 075-351-0111

- 京都駅烏丸中央改札口から、東へ徒歩 2 分。地下(JR 烏丸東口・八条口連絡道路・地下鉄京都駅)より、「出口 5」からすぐ。
- お車では、名神高速道路をご利用の場合、京都南ICより通常約 20 分。
- 関西国際空港からは、JR 関空特急「はるか」で JR 京都駅まで 75 分。空港バスで京都駅八条口まで 105 分。



申込要領

- 申込先 : 一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター 担当:七五三 (publication01@kec.jp)
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台 3-2-2 TEL:0774-29-9041 FAX:0774-93-4564
- 申込方法 : 申込票に必要事項をご記入の上、Fax または E-mail でお申し込み下さい。
- 申込締切日 : 9 月 30 日(金)。ただし定員(130 名)になり次第、締め切りとさせていただきます。
- 受講料 : お一人様 12,000 円(KEC 会員)、15,000 円(KEC 非会員)
(テキスト代・消費税を含む。昼食代・宿泊代は含みません)
iNARTE 有資格者は 10,000 円(KEC 会員)、13,000 円(KEC 非会員) と致します。
- 受講料振込: 申込票受領後、請求書を送付します。

EMC 関西 2011 参加申込票

FAX : 0774-93-4564、または E-mail : publication01@kec.jp 2011 年 月 日

会社名:		住所: 〒	
氏名:	所属:	TEL:	
E-Mail:		iNARTE 資格番号(有資格者の方)	
氏名:	所属:	TEL:	
E-Mail:		iNARTE 資格番号(有資格者の方)	

※ 個人情報の取扱い: ご記入頂いた個人情報は、「EMC 関西」セミナーの目的にのみ使用します。

第 16 回

EMC 関西 2011

電力・パワーエレクトロニクスと EMC

- 開催日 2011 年 10 月 7 日(金) 10:00 ~ 19:00
- 会場 京都センチュリーホテル 「瑞鳳の間」
〒600-8216 京都市下京区東洞院通塩小路下る東塩小路町 680(JR 京都駅すぐ)

東日本大震災をきっかけとして、自然エネルギー利用への関心がさらに高まっています。このような状況の中、今後大きな発展が期待されているスマートグリッドに関し、関西電力株式会社の取り組みについてご講演をいただけることとなりました。この機会に改めて、エネルギーや環境について認識を深めていただければと考えております。

また、今回は「電力・パワーエレクトロニクスと EMC」をテーマとし、インバータ機器やオンボード電源の EMC 設計について、理論や適用事例と共にご講演いただきます。日頃悩みの種となっている機器の EMC 対策については、電源回路を例に、ノイズの伝搬モードに合わせたフェライトコアの使用法を、基本的な対策ポイントとともにご講演いただきます。

年々追加・改訂される EMC 規制に関しては、フィルタの妨害波抑制効果の測定法を規定した CISPR17 について、測定事例を交えて最新情報をご紹介します。さらに、伝導妨害波電圧の測定に使用する擬似電源回路網(AMN)のコモンモードインピーダンス特性が、測定結果に及ぼす影響について実験結果を基にご講演いただきます。

本セミナーを通して、ご参加の皆様様の技術スキルを高めて頂くとともに、各界における先達の方々との交流を深め、人的ネットワークを広げて頂ければ幸いです。

EMC 関西企画ワーキンググループ主査 宮崎 千春

背景写真: けいはんな試験センター FAR 対応 第 11 電波暗室

主催: 一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター

後援: 近畿経済産業局、京都府、大阪府

協賛: オムロン株式会社、シャープ株式会社、
パナソニック株式会社、ホシデン株式会社、株式会社村田製作所

プログラム

10月7日(金) 10:00～19:00

開会のご挨拶

10:00 ～ 10:10	主催者挨拶 一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター 専務理事 藤井 雄一
	本セミナーについて 座長 岡山大学 名誉教授 古賀 隆治

講演 1 基調講演: 関西電力のスマートグリッドの取り組みについて

10:10 ～ 11:10	関西電力 株式会社 花田 敏城 氏
	3月の大震災以降、従来にも増して注目を浴び、紙面やニュースを賑わす機会の増えた「スマートグリッド」。本講演では、3つの「E」(「Environment」「Energy security」「Economy」)の同時達成を目指し、関西電力が取組む「スマートグリッド」につき、技術的な視点を中心に紹介する。

11:10-11:20 休憩

講演 2 KEC 活動報告: 電源線伝導妨害電圧の測定における AMN の影響

11:20 ～ 11:40	一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター 松山 博信
	電源線伝導妨害電圧の測定では、規格で定められた擬似電源回路網(AMN)を使用して測定するが、この AMN のコモンモードインピーダンス特性が測定結果に影響することもある。本報告では、実験結果に基づき AMN を使用する測定方法の再考察を行った結果を報告する。

11:40-13:00 休憩

講演 3 電源回路に見るノイズの伝導モードとその対策

13:00 ～ 14:00	北川工業 株式会社 梶田 幸央 氏
	電源回路から漏洩するノイズ電流が規制値を超え問題となることが少なくない。そこで、電源線に流れ出るノイズ電流の特性を踏まえ、その伝導するノイズのモードに合わせたフェライトコアの取り付け方による効果の違いと、スイッチング電源における基本的な対策のポイントについて紹介する。

14:00-14:10 休憩

開催場所

京都センチュリーホテル 「瑞鳳の間」

講演 4 CISPR17 の改訂内容及びその測定事例

14:10 ～ 15:10	株式会社 村田製作所 EMI 事業部 東 貴博 氏
	CISPR17, Ed.2 の FDIS が 2011 年 3 月に発行された。この CISPR17 はリードタイプのノイズフィルタを主な対象とし、挿入損失特性が規格化されていた。しかし、本改訂により、対象が各種面実装部品にも広げられると共に、測定項目としてインピーダンスや S パラメータが追加された。本講演では、この改訂内容と改訂版を用いた測定事例を説明する。

15:10-15:30 休憩

講演 5 パワーエレクトロニクス機器の EMC 設計技術

15:30 ～ 16:30	株式会社 日立製作所 情報制御システム社 三島 彰 氏
	以下の事項について、重点的に解説する。 1) インバータ機器の EMC 理論の概要 2) 上記理論に基づく自動車向け 14V インバータの開発への適用 3) 車載用オンボード電源の EMC 設計技術とその適用例 4) 汎用インバータ機器の欧州 EMC 規格対応設計技術

16:30 ～ 16:40	閉会のご挨拶 EMC 関西 企画 WG 主査 三菱電機 株式会社 宮崎 千春
---------------------	---

17:00 ～ 19:00	懇親会(豊明の間)
---------------------	-------------

主催: 一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター